

仙台国際センター 市民文化講演会

仙台城絵図を “観て”“包む”風呂敷セミナー

このたび仙台国際センターでは、市民・県民の皆様に“観光・仙台”の魅力について考え、地元民が語り継いでいただくための、市民文化講演会を開催いたします。

講師にはNHK「プラタモリ」仙台編で2週間にわたりナビゲーターをお務めになった東北古代史の専門家、“ブラキムラ”こと木村浩二さんをお招きし、仙台国際センターの周辺地域の成り立ちや現存最古の仙台城絵図を観て楽しむ方法など興味深い話を沢山お聞かせいただけます。また、その後は「仙臺古絵図 風呂敷」をはじめとする魅力あふれる風呂敷の活用方法や、包み方のワークショップも開催！ご自宅の風呂敷を素敵に役立ててみませんか？多数の皆様のご来場をお待ちしています。

※ご参加の方は、当日風呂敷をご持参ください。

「仙臺古絵図 風呂敷」を購入したけれど、古絵図の楽しみ方や風呂敷の包み方のイロハが分からないので教えて欲しいというリクエストにお応えした企画。

観て、包む。

2018.7.15 [sun]

13:30～17:00（受付開始13:00）

会場 / 仙台国際センター展示棟 展示室1

受講料無料

先着順定員200名まで



絵図所蔵: 仙台市博物館

第1部

現存最古の仙台城絵図を
“観て”たのしむセミナー

風呂敷のベースになった正保2年の奥州仙台城絵図(仙台市博物館／所蔵)は現存する最古の絵図です。伊達政宗公が作った初期仙台城には五城楼が造られ、本絵図にはその様子が描かれています。加えて、幕府提出絵図のため詳細な寸法が記されているなど、370年前の仙台・仙台城の見どころを楽しめます。



講師 木村 浩二

宮城県塩竈市生まれ

仙台市文化財課に勤務し、市内の遺跡発掘調査に従事。地底の森ミュージアム学芸室長、文化財課専門員を経て、現在は宮城学院女子大学非常勤講師。専門分野は考古学・東北古代史。誰にでも分かりやすい言葉で歴史を伝えることをモットーに、城下町仙台式の痕跡を伝える。NHKテレビ「プラタモリ仙台編」でナビゲーターも務めた。

第2部

仙臺古絵図 風呂敷を
“包んで”たのしむセミナー

風呂敷はカバンや袋のように出来上がった形ではなく、「結び、包む」ことで、入れるものや使う用途に合わせて形を変えるもの。風呂敷の魅力を教えてください。

※ご参加の方は、当日風呂敷をご持参ください。



講師 佐藤 美枝

宮城県女川町生まれ

1989(平成元)年より石巻市で17年間、和陶器と紅茶を販売する雑貨店を営み、2006(平成18)年に拠点を仙台に移し、「仙台スイーツ&カフェ専門学校」「国際マルチビジネス専門学校」「河北TBCカルチャースクール」の講師となる。ラッピングや風呂敷の包み方など、和文に欠かせない「結ぶ、包む」基礎知識を教える。

お申込み方法

参加者全員のお名前・ご所属・参加人数・代表者のご住所・お電話番号・メールアドレスをご記入の上、FAXまたはメールにてお申込みください。

お申込み締切

2018年
7月11日(水) 必着

FAX **022-265-2485**

FAXでお申込みの方には事務局から電話・FAXもしくはメールでご連絡いたします。

E-mail **info@aobayama.jp**

E-mailでお申込みの方には事務局からメールでご連絡いたします。

先着順にて受付いたします。定員(200名)になり次第締め切らせていただきます。

参加申込用紙

代 表 者	ご所属または学校名		氏 名	
	住 所	〒 ー		
	電話番号		FAX	
	E-mail		参加人数	名
参 加 者	ご所属または学校名	氏名	ご所属または学校名	氏名
	ご所属または学校名	氏名	ご所属または学校名	氏名
	ご所属または学校名	氏名	ご所属または学校名	氏名
	ご所属または学校名	氏名	ご所属または学校名	氏名

FAX **022-265-2485** E-mail **info@aobayama.jp**

お申込み締切 **2018年7月11日(水) 必着**

個人情報の取り扱いについて

皆様からご提供いただいた個人情報は、個人情報保護法及び関連法令また青葉山コンソーシアム個人情報保護法規定に基づき適正に管理、保護し、目的以外の利用や第三者への情報提供は行いません。

お問合せ



仙台国際センター(青葉山コンソーシアム(指定管理者))

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地

Tel. 022-265-2211(代表) Fax. 022-265-2485 E-mail. info@aobayama.jp